

今からはじめるマネープラン



1/31

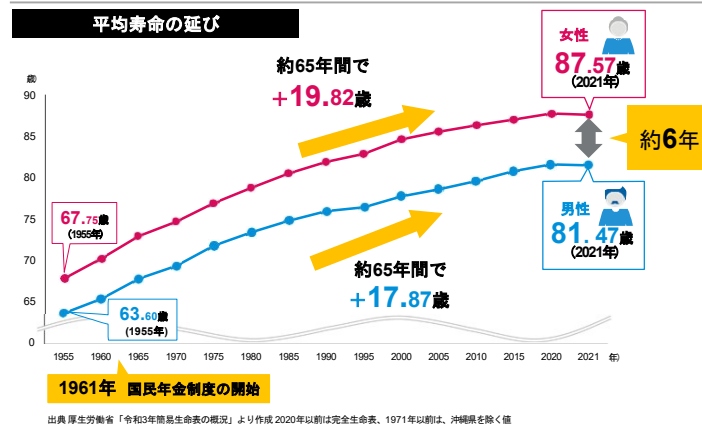
私たちを取り巻く環境 ～経済・労働環境の変化～



私たちの時代は大丈夫？

2/31

私たちを取り巻く環境 ～長寿化～



平均寿命は年々伸び続け、人生100年時代を迎えています

3/31

私たちを取り巻く将来



自分らしいマネープランを描き、若いうちから準備をはじめることが大切です

4/31

物価上昇から資産を守るには？

身近な物価の動き

某テーマパーク1日パスポート

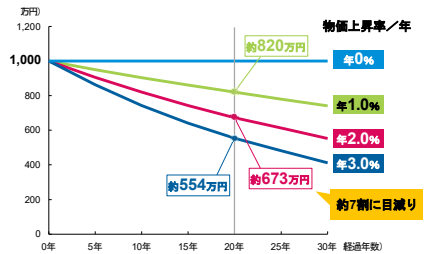


国立大学授業料（年額）



出典：1985年一文部科学省「国立大学と私立大学の授業料等の推移」
2022年一文部科学省「国立大学等の授業料その他の費用に関する審令（2023年12月現在）」より算出
注）大学により授業料が異なる場合がある
別途施設設備費等が必要な場合がある

物価上昇による資産の目減り

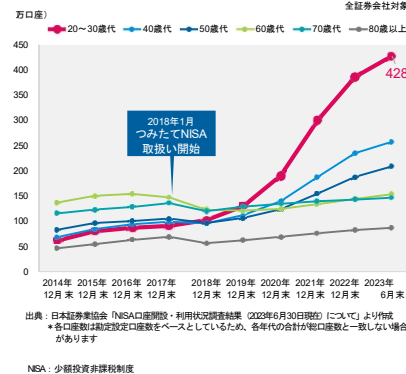


金利は下がり、物価上がるなか「何もしない」ことがリスクとなります

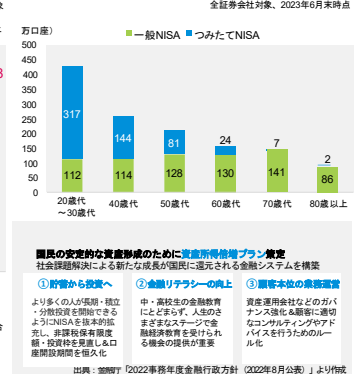
5/31

NISA口座数の年代別分布

年代別NISA（一般・つみたて）口座数の推移



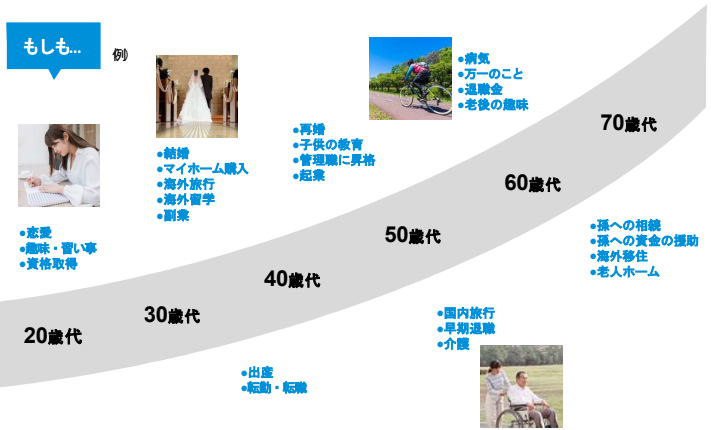
年代別NISA（一般・つみたて）口座数



つみたてNISAの普及とともに、若い世代のNISA口座数が急増しています

8/31

ライフプラン

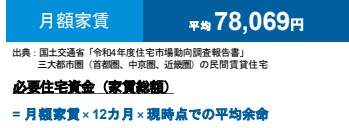


7/31

住宅費の目安



賃貸の場合



購入の場合

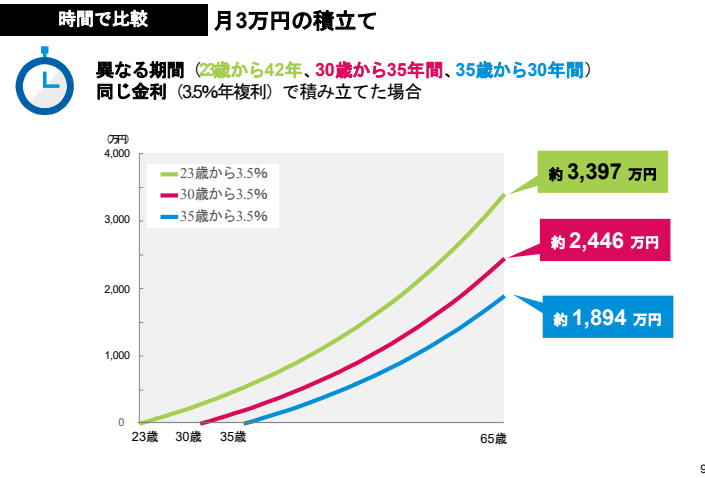


住宅ローン返済以外にかかる費用

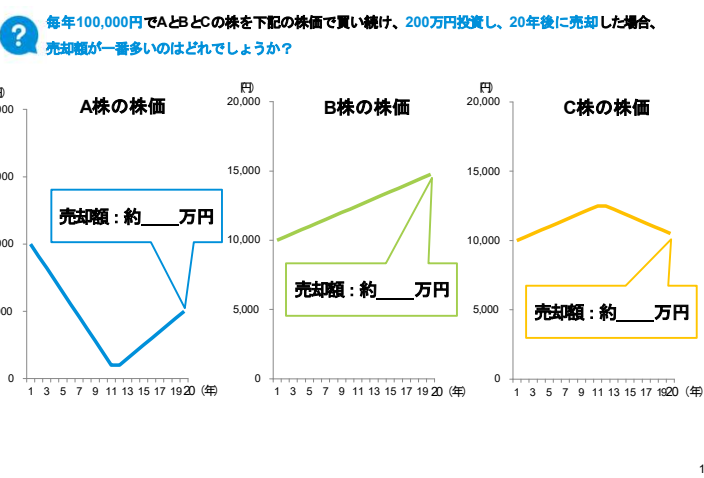
- 毎月の管理費などの支払い（マンションなどの場合）
- 毎年の固定資産税の支払い
- 火災保険料・地震保険料の支払いなど

8/31

長期投資でリスクを抑える ～時間を味方につける～



クイズ！20年目で一番多い売却額はどれでしょうか？



お金の色分け

流動性資金
つかうお金

短期 (～3年程度)

・生活費、交際費など
例 普通預金、通常貯金など

安全性資金
ためるお金

中期 (3年以上～10年程度)

・教育費、住宅費など
例 定期預金、外貨建商品など

収益性資金
ふやすお金

長期 (10年以上)

・老後資金など
例 株式、変額保険など

緊急予備資金
まもるお金

いつでも (必要ときに必要な保障)

・医療保障、介護保障、収入保障、死亡保障など
例 生命保険など

ここを投資に！

ライフプランを実現するためには、
資産形成と同時に「まもる」お金を確保しておくことも大切です

26/31

ご負担いただく費用とリスクについて 生命保険の留意事項

生命保険にかかる主な費用とリスクは以下のとおりです。ご負担いただく費用やその料率およびリスクの内容は、商品によって異なりますので、詳しくは各商品の「パンフレット」「ご契約ご際しての重要事項 契約概要・注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」などでご確認ください。

生命保険をご契約された場合、主に次のような費用をご負担いただきます。

保険料	保険契約の締結・維持に必要な費用および死亡保障などに必要な費用
運用関係費用	投資信託の信託報酬や信託事務の諸費用など、特別勘定の運用により発生する費用
解約控除	解約時や減額時などに、経過年数に応じて積立金額などから控除する費用

- 上記に加え、外貨建保険については、通貨交換時に為替手数料をご負担いただきます。また、外貨によりお払込みまたはお受取りいただく際は、金融機関所定の手数料（リフティングチャージなど）をご負担いただく場合があります。
- ご負担いただく費用の合計額は、上記を足した金額となります。

生命保険には商品の種類によって主に次のようなリスクがあります。

価格変動リスク	変額保険など、国内外の株式・債券などで運用を行い、その運用実績に応じて積立金額などが増減する商品では、株価や債券価格、為替の変動などにより、積立金額や将来の年金額、解約返戻金額などが既払込保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。
為替リスク	外貨建の商品では、為替レートの変動により、受取時における保険金の円換算額が、契約時における保険金の円換算額や既払込保険料の円換算額を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。
金利変動リスク	商品によっては、運用対象となっている資産（債券など）の市場金利に応じた価値を解約返戻金に反映させるしくみになっています。そのため、解約時の市場金利の変動によっては、解約返戻金が減少し、既払込保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。

■ お問い合わせ先

■ 資料作成

静岡エージェンシーオフィス
静岡市葵区東金町5-9-7
エージェンシー静岡駅前ビル5F
担当 者： 松澤 孝昌
電話： 054-233-5569
携帯： 090-5035-9836
E-Mail: AG.metlife.s静岡@metlife.co.jp

MetLife
メットライフ生命

メットライフ生命保険株式会社
〒102-8525 東京都千代田区紀尾井町1-3
www.metlife.co.jp

他2312-0011 Ver.8 本資料は、情報提供を目的としたメットライフ生命にて作成した資料です。当資料の一部または全部を謄写、複製や転載することを禁じます。

12/31

3